

予告 「鉄道のみち」展 ～美濃太田駅開業から100年

会期 12月18日(土) - 2022年3月6日(日)

会場 企画展示室 美術工芸展示室

観覧無料

岐阜からの高山線が延伸され、美濃太田の駅ができたのは大正10(1921)年のことです。それから100年がたちました。また、翌年には古井駅も開業します。人やものが行き交う「鉄道のみち」として刻まれた歴史や、駅を拠点として町がどのように発展してきたかを紹介し、あわせて地域の人々の心の中にある「駅」の記憶をたどります。



昭和40年代前半の美濃太田駅の様子

ていねいな暮らしと道具展



カルタ

会期 9月14日(土) - 2022年3月13日(日)

会場 民具展示館 観覧無料

美濃加茂市民ミュージアムでは、美濃加茂市内はもとより近隣各地の方々から寄贈いただいた昔の暮らしのなかで使われていた道具などの民俗資料をたくさん所蔵しています。この展示では、その所蔵品の中から「遊び」をテーマにして展示いたします。



森が大切にしているもの

04



「峻嶺の画材」

当館で地域ゆかりの作家として作品収集している、美濃加茂市伊深町出身の日本画家・大矢峻嶺(1892~1967年)が使った画材です。使い込んだ絵皿や絵具の他、手紙も入っていました。

Bunkanomori Special exhibition !

美濃加茂市民ミュージアム 現代美術レジデンスプログラム

阿曾藍人 Inner Land 内なる大地へ

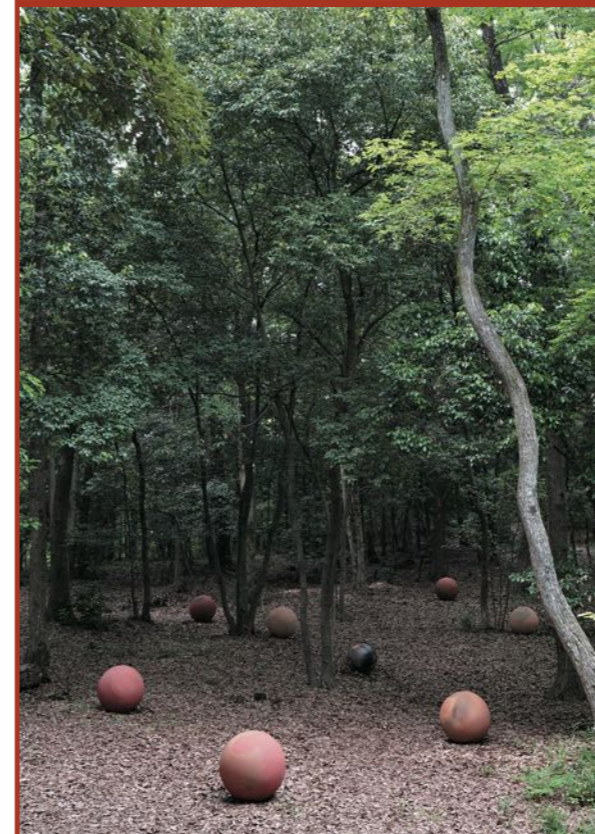
●会期 2021.9.25(土) - 10.24(日)

会期中の休館日 9月27日、10月4日、11日、18日

●会場 企画展示室 美術工芸展示室 森

●観覧料 無料

開館以来、当館で毎年開催する「芸術と自然」を主題にした現代美術展。美濃加茂市内に工房を構える美術家の阿曾藍人(あそらんど/1983年~)を紹介し、阿曾は土を素材として用いたインスタレーションを発表してきました。その形は極めてシンプルで、緊張感のある景観を生み出します。作品は全て豊かな色、質感、表情を宿し、空間に佇む者の意識は土、そして大地へ誘われます。本展では森の中に立つ館の環境を生かして、天、地、土、水、木を想起させるような空間構成を試みます。展示室内に土の柱と球体、森に球体を配置し、屋内と野外に相似の関係構築します。根源的な自然に寄り添いながら、見慣れた景色を美術の力で変える阿曾藍人の表現。作品を「経験」するように歩き眺める中で、自分の記憶や心の内に在る「大地」を思い返す。そんな瞬間が訪れることを願い、この展覧会をお届けします。



「土の玉」撮影 小寺克彦

主催：美濃加茂市民ミュージアム 企画協力：アートボランティア

forum & event

	日時	会場	内容
アーティストトーク	9月26日(日) 11:00-12:00 (受付 10:00~)	集合場所: 研修室	作家がこれまでの作品と今回の制作について語ります。スライドトークの後、展覧会場と森を観覧します。 ■定員: 20名 ■参加料: 無料 ■当日受付: 先着順 *定員に達し次第、受付を終了します。
阿曾藍人 工房見学	10月2日(土) 10:00-12:00	集合場所: エントランスホール	展覧会の見学後、美濃加茂市蜂屋町にある作家のアトリエを見学します。 ■定員: 8名 ■参加料: 無料 要 事前申し込み 8月17日(火)~9月12日(日) *応募者多数の場合は抽選
ワークショップ 「文化の森の土で陶板をつくる」	10月3日(日) 10:00-16:00	生活体験館 「まゆの家」	作家とともに文化の森の土を使って粘土を作ります。薄い板に成形して、レンガ積みで造った窯で薄い陶板を焼きます。 ■定員: 12名 ■参加料: 無料 ■12:00~13:00は昼休憩、雨天の場合は延期 要 事前申し込み 8月17日(火)~9月12日(日) *応募者多数の場合は抽選

SHOP NEWS ミュージアムグッズと刊行物の紹介

商品価格はすべて税込みです。

2019.12.12から2020.1.24まで開催した企画展の解説小冊子です

昨年度のさまざまな調査研究活動をまとめたものです

*総合案内横のミュージアムショップにて販売しております。



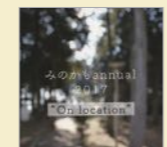
「だいすき、虫!展」クリアファイル A4判・250円



「楽しくなる古文書」 ~明智光秀史料を中心に~ A4判・P12・200円



「紀要 第20集」 A4判・P92・500円



みのかも annual 2017 "On location" 120x120mm・P57・500円



ふるさとファイルNo.15 改訂版 「美濃の白隠」 A5判・P14・200円



ふるさとファイルNo.17 改訂版 「ホタル薬い」 A5判・P14・200円

Instagram Follow Me!

minokamo_bunkanomori_official

展覧会情報のほか、風景・アート・収蔵資料など、みのかも文化の森の魅力を発信していきます。

■ご利用のご案内

開館時間 9:00~17:00 (ただし、施設の貸出し利用は8:30~22:00まで)
休館日 月曜日 (ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)
年末年始 [9・10・11・12月の休館日] 9月21日、27日 10月4日、11日、18日、25日 11月1日、8日、15日、22日、29日 12月6日、13日、20日、27日、29日~2022年1月3日

■交通

●鉄道 JR名古屋から美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由、特急「ひだ」で約40分 美濃太田駅北口から徒歩約17分
●自動車 東海環状自動車道美濃加茂ICから約5分
●あい愛バス JR美濃太田駅北口より乗車、「文化の森」下車(乗車時間約8分) ※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください。 http://aiiai-bus.com/



行き	文化の森着	帰り	文化の森発	美濃太田駅北口着
美濃太田駅北口発	9:16	文化の森発	9:53	10:01
9:10	9:16	11:30	11:38	
10:47	10:53	14:13	14:21	
13:30	13:36	16:02	16:10	
15:19	15:25			

運賃 / 一般 100円 中学生以下無料

Webでも楽しもう!文化の森

【ふらりと展示室】

美濃加茂市民ミュージアムにある常設展示室をWEB上で見られます。気軽に「ふらり」と立ち寄り、気の向くままにページを開いてみてください。そして、何かここで感じたことがあれば、それを確かめるにこの展示室や現地を訪れてみてはいかがでしょうか...

文化の森HP <http://www.forest.minokamo.gifu.jp/> →ふらりと展示室

【美濃加茂事典】

美濃加茂地域を中心とすることがらを事典形式で解説。文化の森HP <http://www.forest.minokamo.gifu.jp/> →データベース→美濃加茂事典



みのかも文化の森 美濃加茂市民ミュージアム MINOKAMO CITY MUSEUM

<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>



〒505-0004 岐阜県美濃加茂市 蜂屋町上蜂屋3299-1 TEL: 0574-28-1110 FAX: 0574-28-1104